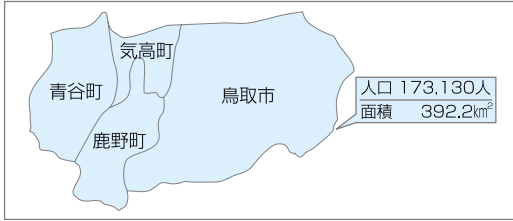


# シリーズ 市町村合併 を考える

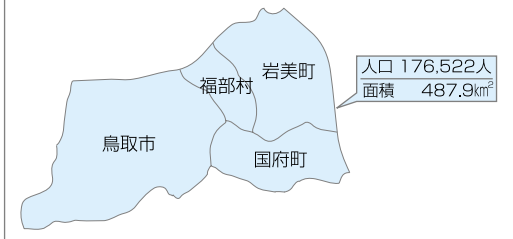
今回は、市町村合併のパターンと、これまでの鳥取市の合併の経過を紹介します。

【パターン1】鳥取市のみ 150,436人 2372km<sup>2</sup>

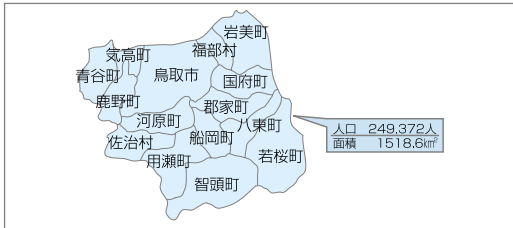
【パターン2】



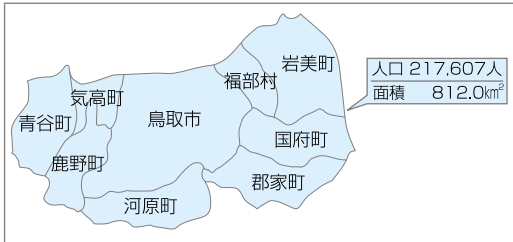
【パターン2】



【パターン3】



【パターン3】



**市町村合併のパターン**  
昨年十二月、鳥取県により市町村合併における三つのパターンが発表されました。今回提示された鳥取市に関する合併パターンは次のとおりですが、これらはいくまでも合併の議論を進めるための例示です。

生活圏や経済圏の実態に合わせて、さらに広域的に組み合わせるものです。

【パターン1】  
社会的・経済的に特に結びつきが強い市町村を三つ四組み合わせるものです。

【パターン2】  
人口三万人以上を確保して市に昇格すること等により、自治体としての実力を高められるよう、より広域的に組み合わせるものです。

【パターン3】  
生活圏や経済圏の実態に合わせて、さらに広域的に組み合わせるものです。

合併パターンと  
基本的な考え方

## 県民アンケート結果（抜粋）

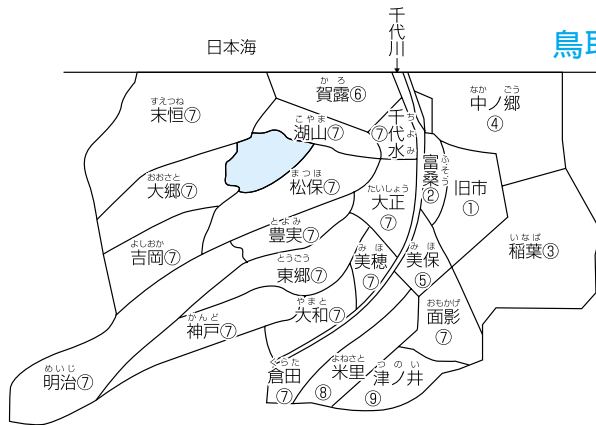
～ 住民が望む合併パターン ～（平成12年1月～2月実施）（単位：％）

区分 住居地	隣接の2、 3町村	隣接の5～ 10町村	現在の郡	市と近隣の 市町村	東 部	そ の 他	合併しない 方がよい
鳥取市	26.8	7.3	2.4	20.3	6.5	5.7	30.9
岩美郡	28.4	5.5	6.8	27.2	4.3	3.7	24.1
八頭郡	35.7	9.3	7.9	4.2	2.0	2.3	38.8
気高郡	42.6	2.4	20.1	8.9	4.1	1.2	20.7

本市居住者の半数以上は、合併するなら「隣接する市町村」と回答しており、「合併しない方がよい」と答えた人は、全体の3割程度です。

## 鳥取市の合併の経過

総人口は住民登録各年12月31日現在



番号	年月日	面積	総人口(人)	備 考
1	明治22.10. 1	6.61 km <sup>2</sup>	27,898	市制施行
2	大正12. 5.10	10.75	32,900	富桑村編入
3	昭和 7. 4. 1	21.82	41,845	稲葉村編入
4	" 8. 4. 1	34.82		中ノ郷村編入
5	" 8.10. 1	40.11	46,690	美保村編入
6	" 12. 2.15	45.12	50,356	賀露村編入
7	" 28. 7. 1	219.44	98,520	神戸村、大和村、美穂村、大正村、東郷村、豊実村、明治村、吉岡村、大郷村、末恒村、湖山村、松保村、千代水村、面影村、倉田村編入
8	" 30. 7.20	227.39	104,880	米里村編入
9	" 38. 4.22	237.25	112,633	津ノ井村編入